

2026. 3. 16

## 令和7年度「地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」を受賞 ～内閣府特命担当大臣(地方創生担当)より表彰～

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、内閣官房地域未来戦略本部事務局より、令和7年度「地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」として表彰されましたので、その概要をご案内します。

本表彰は、全国の金融機関による地方創生に資する取り組みの中から、地方公共団体等と連携し、特徴的かつ波及性のある事例を選定するものです。

本年度は、810件の事例の中から8件が選定されました。静岡銀行の受賞は、2020年以降5度目となります。

今後も、地域の皆さまとともに課題解決に取り組むことで、新たな価値を創出し、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。

### 【受賞した取組事例の概要】

名称	「地域共創戦略」を核とした社会価値創造と企業価値向上の両立に向けた取り組み
取組内容	<p>○静岡銀行では、グループで取り組む第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」のもと「地域共創戦略」を推進しています。</p> <p>本戦略では、地域の課題解決を通じた社会価値創造と企業価値向上の両立を掲げ、グループ一体で多様な活動を展開しています。</p> <p>○社会・経済・環境など5つのマテリアリティ（重要課題）に基づき12の取組テーマを設定するとともに、国内営業店（42エリア・204店舗）が自治体等との対話を通じて、優先すべき地域課題（人材不足、駅周辺のにぎわい等）を特定したうえで、OKR（目的・成果指標）を自律的に設定し、本部やグループ各社と連携しながら、地域特性に応じた施策に取り組んでいます。</p> <p>○具体的には、国内営業店が自治体等と連携し、地域課題解決に資する「社会価値創造の活動計画」を合計235件設定し、主体的に企画・実行することで継続的な活動に発展させています。</p> <p>&lt;主な取り組み&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金融経済教育（地域における金融リテラシーの向上への取り組み）</li> <li>・デジタル経営診断事業（自治体と連携した地域事業者のDX推進支援）</li> <li>・観光活性化支援（地域資源を体験価値へと転換する取り組み）</li> <li>・まちづくり・企業誘致への伴走支援</li> <li>・TECH BEAT Shizuoka（静岡県内企業とスタートアップの共創促進）</li> <li>・しずおかキッズアカデミー（若年層の郷土愛を育み、将来を担う人財の育成）</li> </ul>
工夫点	<p>○「地域共創戦略」の推進にあたっては、営業店の主体的な取り組みを後押しするため、地域課題解決に資する優れた事例を顕彰する表彰制度を導入しました。</p> <p>これにより、営業店の取り組みを可視化させ、成果や工夫を共有することで、挑戦を称え合う風土の醸成につなげています。</p> <p>○また、社内チャットツールを活用し、営業店と本部・グループ各社との双方向の情報共有の強化を図り、営業現場からの発信を起点に成功事例や課題をリアルタイムで共有することで、新たな共創アイデアがグループ全体に広がる仕組みを構築しました。</p> <p>○こうした取り組みを通じて、地域とともに課題解決に取り組む共創意識が浸透し、現場発の自律的な活動が広がっています。</p>